



※一部掲載

119 ばんつうほう こうどうしどう しんぱいそせいほう おこな
119 番通報で口頭指導により心肺蘇生法を行った

平成29年〇〇月〇〇日午前〇時頃、男性(56歳)がとある施設内で卒倒。苦しがつ
ている為、施設職員が救急要請。通報を受信した指令員が心肺停止に陥った場合の心
肺蘇生を指導していた。救急隊到着時、心肺停止に陥った男性に施設職員が心臓マッ
サージを実施中、救急隊により除細動が実施され心拍、呼吸が再開し病院に搬送され、
後日高次医療機関へ転院となった。

施設職員は救命講習受講者であったが、事前の指導により躊躇なく応急手当てが実
施できた。